HANACO
# はなこ
HANA COMMUNICATION PAPER
http://www.fukuhana.jp/

2017
8・10
No.39

【特集】
## 第28回 通常総代会

組合長の挨拶
総代会報告
組合員表彰
平成29年度 地区別座談会報告

◎PICK UP FLOWER SHOP　あなたの街の花屋さん
◎父の日PR活動報告
◎豪雨災害のお見舞い
◎組合員資格のご確認と異動手続のお願いについて
◎「購買品売買基本契約書」の更新について

丸いフォルムがユニークな太い幹と光沢のある緑の葉が特徴的なガジュマル。手軽に楽しめるインテリアプランツとして人気が高まっている観葉植物です。

花言葉は「健康」。沖縄や屋久島に自生するガジュマルの根はアスファルトを突き抜けるほどの強い生命力とエネルギーに満ち溢れています。

精霊が宿り、幸せをもたらすとされることから「多幸の木」とも呼ばれるガジュマル。部屋に飾ってみれば幸せが舞い込んでくるかもしれません。

## PICK UP FLOWER SHOP　vol.39

マンションの1階にある

地下鉄七隈線渡辺通駅から徒歩10分。福岡市中央区清川の住宅街にある当店は、平成28年7月に開業しました。電話一本で注文できるような気軽な花屋をめざし、店づくりに励んでいます。お客さんは個人、法人とさまざまで、需要のほとんどがギフト。フラワーアレンジやスタンド装花、胡蝶蘭など幅広い注文に対応しています。花市場から花を仕入れる際は、鮮度のよさはもちろん、生産者や生産地も重視。他店との差別化をはかるため、めずらしい品種の花をできるだけ取り入れるようにしています。

開業から丸一年が経ち、人と人とのつながりの大切さを実感しています。とくに生産者や花市場の方には「いつもありがとうございます」という感謝の気持ちでいっぱいです。今後は産地見学などに積極的に参加して、生産者の方と意見交換ができる機会をつくりたいですね。

店内には切り花や観葉植物、胡蝶蘭が並ぶ

かわいいプランターに入った多肉植物も

FLOWER SHOP
花屋アン
（セリ番号 193）

DATA
所在地：福岡市中央区清川2-3-20
TEL：092-791-9944
営業時間：11:00～20:00
休み：日曜

## 父の日PR活動報告

県庁にて

福岡市役所にて

フラワーウォークでPR

6月の第3日曜日は「父の日」と定められ、父親への感謝の気持ちを込めてバラの花を贈る習慣があります。今年の父の日は6月18日。この日に先駆けて福岡県の花き生産者団体は、福岡県庁や福岡市役所を表敬訪問し、『父の日にバラの花を』を合言葉に、父の日の花贈りをPRしました。

福岡県花き園芸連合会バラ部会は、6月2日（金）に福岡県知事への表敬訪問を行いました。父の日の県庁表敬訪問は、今年で31回目となります。表敬訪問では、原田利会長より小川洋県知事へ、福岡県でのバラ生産に関する報告等を行った後、知事に日頃の感謝の気持ちを込めてピンクのバラの花束を贈呈しました。花束には、今年5月に開催された第60回日本ばら切花品評会にて入賞した「ピンクワルツ」を使用しました。

当日は、NHKやKBC、FBS、TNC、ジェイコム、読売新聞社、西日本新聞社に取材に来ていただき、表敬訪問の模様は昼のニュースなどで放送されました。

福岡県花卉農業協同組合バラ部会は、6月9日（金）に福岡市役所を表敬訪問しました。父の日の市役所表敬訪問は、今回で27回目となります。当日は、福岡市民の父親代表である高島宗一郎市長へ、福岡市内で栽培されたバラ「サムライ08」の花束を贈呈しました。

また同じ日に、より多くの福岡市民の方々へ『父の日にバラの花を』をPRするため、福岡市中央区天神にて初めてフラワーウォークを実施。『6月18日 父の日にバラの花を』と書かれた看板を持ったチンドン屋さんと、黄バラの花飾りを着けたフラワーガールたちを先頭に、生産者や福岡市、花市場関係者ら約20名が渡辺通り沿いを行進しました。そして、天神ツインビル前、福岡パルコ前、ソラリアステージ前、福岡三越前の4か所にて通行人の方々に400本のバラを配布し、「父の日のプレゼントにバラを贈りませんか」とアピールしました。

## 豪雨災害のお見舞い

謹んで豪雨災害のお見舞いを申し上げます。

この度の平成29年九州北部豪雨により被害を受けられた皆様に謹んでお見舞いを申し上げますとともに、被災地域の一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

福岡県花卉農業協同組合　役職員一同

## 組合員資格のご確認と異動手続のお願いについて

組合員のみなさまの住所・氏名に変更、または組合員資格に変更があった場合は、異動手続が必要となりますので、福岡本所（福岡花市場）または北九州支所（北九州花市場）にご相談の上、手続きをお願いいたします。なお、お手続きの際には、本人が確認できる公的書類（運転免許証や保険証など）と印鑑をご持参ください。

【正組合員資格（要旨）】
10アール（1反）以上の土地または1アール以上の温室に花卉を生産していること。または1年の内90日以上農業に従事していること。

【准組合員資格（要旨）】
福岡県内に住所を有する個人であり、当農協の事業を利用する事ができること。または福岡県内に勤務し、当農協の事業を1年以上継続利用していること。もしくは当農協の事業を1年以上継続利用している福岡県外に住居を有する方で、引き続き当農協の事業を利用することが適当であること。

営農支援課からのお願い
## 「購買品売買基本契約書」の更新について

平素より、当花卉農協の購買事業をご利用いただき誠にありがとうございます。

さて、本年度（3月末日）は、「購買品売買基本契約書」の更新時期となっております。契約更新が円滑に進むよう、お早めにご準備をお願い申し上げます。

問い合わせ先　生産流通部 営農支援課（購買）
電話（直通）092-621-6411

［はなこ］8月号　2017年8月10日発行
通巻127号
● 発行・編集
福岡県花卉農業協同組合
〒812-0064
福岡市東区松田1丁目3番20号
TEL：092-621-6767
FAX：092-611-0139
Email:
info-fukuhana@ja.fukuhana.or.jp
http://www.fukuhana.jp
● 企画・印刷　有限会社 大進印刷
編集・（株）クロス編集事務所

## 【特集】 第28回 通常総代会

### 組合長の挨拶

平成28年の日本経済は、経済政策「アベノミクス」が推進され、堅調な雇用・所得情勢にありましたが、海外経済の減速や個人消費の伸び悩みにより、景気の本格的回復には至りませんでした。しかし、29年に入ると、ITサイクルの改善等による輸出の緩やかな持ち直し、鉱工業生産の回復が続き、日本経済は緩やかに回復に向かっております。

このようなか、花き流通については、4月14日及び16日に「平成28年熊本地震」が発生し、また台風は、日本に上陸した回数が6回と観測史上2番目に多い年となりました。さらに10月8日には、熊本県の阿蘇山が36年ぶりに爆発的に噴火し、火山灰による農作物の被害が出ております。このように、1年を通じて災害やラニーニャ現象による異常気象のために、花き類をはじめとする農作物に多大な影響が出る等、需給バランスを崩した年でありました。

日本花き卸売市場協会（125市場）の取扱高（1月～12月）は、3,762億8,141万円（前年対比99.0%）と昨年下げ止まりと言われていましたが、今年もまた落ち込んでしまいました。

また、全国の主要市場（15市場）での入荷量（4月～29年3月）は、前年対比98.3%と若干の減少ではありますが、4月からの状況を見ると減少している月が多く、増加した月は、4月（102.9%）、8月（111.1%）、12月（100.0%）、1月（101.9%）、3月（104.6%）の5ヵ月のみで、その他の月は減少しております。特に、7月（90.5%）、11月（89.0%）、2月（92.3%）は10%に近い減少であり、価格形成にも影響を与える状況でありました。福岡花市場では、10月19日（水）に、輪ギクの高値1本21円、平均価格119円、小菊1本高値129円、平均58円と生産者には臨時ボーナス的な市況となりましたが、花商さんや消費者にとっては非常に厳しい状況で推移いたしました。

反面、ストックは、生育の遅れにより2月に大きくずれ込み、前年対比180%と近年経験のない暴落となりました。2月はフラワーバレンタイン、3月は春の彼岸等の需要がございますが、単価の上昇はなく、生産者にとっても非常に厳しい状況となりました。

このようなか、当花卉農協の28年度取扱金額（4月～29年3月）は、販売高103億9,779万円（前年対比97.8%）での取引となりました。このことから、経常利益5,338万円（前年対比66.3%）、当期剰余金4,264万円（同56.3%）となっております。従いまして、当期未処分剰余金は、前年度繰越剰余金3,968万円を加えまして、8,232万円を上いたしております。出資配当金は昨年同様2%、事業分量配当金は出荷品販売高の0.5%と昨年並みの配当をさせていただくよう、計画しております。

昨年度（27年度）の総代会でご承認いただきました「中期経営計画（28年度～30年度）」は、①組織の再構築と強化に向けた取り組み、②販売力の強化に向けた取り組み、③花き消費拡大の取り組みと大きく3つの柱を立て、28年度初年度の取り組みとして実施してきました。

組合事業として立ち上げた「若者育成事業」は、40歳以下の若者が、後継者、経営者となるための研修会を実施しております。今年度で5年目になり、現在100名（昨年82名より18名増）の方が加入されておりますが、全体研修会を年2回、また、地域研修会として、福岡市北崎地区、うきは地区に出向き研修会を開催いたしました。今年度も地域での研修会を実施いたしますので、その際は総代の皆様方よりお声掛けをいただき、多数の方が参加されますようお願いいたします。

さらに、花きの消費拡大推進事業として本年度取り組みました輸出事業は、日本産花きの品目・品種の多さや品質の良さを知っていただくことを目的に実施しました。

香港では、福岡市との共同イベントとして、福岡市港湾局、ベジフルスタジアム（大同青果）とセミナーや展示会を実施しました。また、フラワーマーケットがあるモンコック地区のロイヤルプラザホテルで、日本のフラワーデザイナーによるデモンストレーションを行い、200名の現地の花屋さんやデザイナーの皆様へ、日本産花きの素晴らしさを伝えました。

また、上海でも、日本のデザイナーによるデモンストレーション及び展示会を開催しました。

本年度は、全国花き輸出拡大協議会の予算をいただいてロシアへの輸出を実施し、展示会及びデザイナーによるデモンストレーションを行い、いずれも好評でした。29年度も福岡市及び福岡県、さらには全国花き輸出拡大協議会とも連携し、取り組むこととしております。

輸出事業をすることで、国内の価格が安定し、海外農産物との競争力が養われ、組合員の所得が増え、経営が安定するものと考えておりますので、皆様方のご協力をお願いいたします。

また、生産者の品質保証制度の確立として、28年度国産花きイノベーション推進事業「花の日持ち性向上対策実証事業」が、（一社）日本花き生産協会のもと実施されました。当花卉農協もこの事業に参画いたしました。

29年度は、（一社）日本花き生産協会、MPSジャパンの2団体でこの事業に取り組むこととしており、当花卉農協からはこの2団体に派遣をいたします。

「国産花きイノベーション推進事業」に取り組んで28年度で4年目となりますが、福岡県では、私どもの生産団体及び市場団体、さらには花商団体、及び行政で組織する「花あふれるふくおか推進協議会」で、平成28年度事業として約2,909万円の予算をいただき取り組みました。

29年度もさらに強化して3,090万円の予算を立て、①花き関係者の連携への支援（福岡県花き産業振興検討会議や技術交流会の開催）、②花文化展示会の開催（フラワーフェスティバルの開催）、③花文化と併せた国産花きの情報発信（上海において、花き文化の展示会を開催）、④学校等での花育体験推進（小学校における親子フラワーアレンジメント教室、福祉施設を対象とした園芸体験教室の開催）を計画しております。

さらに、福岡県は生産額184億円（平成27年）と愛知、千葉に続いて第3位の花き生産県でございますが、消費につきましては総務省統計局が公表（平成28年）しています「都市別1世帯当たりの切花の支出金額」は都道府県別政令都市（52）の中で福岡市51位、北九州市27位でございます。このため、福岡県と花卉農協との県単事業で、「ふくおかの花」購買促進事業を実施いたしました。

この事業は、「ふくおかの花」の素晴らしさと魅力を広く県民にPRし、家庭消費の拡大を図る事を目的に、WEEKEND FLOWERキャンペーンを実施し、FBS放送のTV番組でのPR（毎週金曜日の番組で、3月までに38回の放映）、また、異業種（トヨタ、銀行等）との試飾（県内259ヵ所）、花店来店者へのクーポン券利用による花のプレゼント等でPRを図りました。

さらに、贈答・宅配による販売強化にも取り組み、「ふるさと小包便」にふくおかの花を掲載し、9月敬老の日、12月お歳暮、クリスマス、2月フラワーバレンタイン、3月彼岸、卒業式など4回県内郵便局（328窓口）にカタログを置いていただき、FAX、インターネット等を利用して通信販売企画を実施しました。

最後になりますが、今年の総代会には、1つの特別宣言を上程させていただきます。

26年度に開催されました「第41回JA福岡県大会決議」に基づき、自己改革の基本目標である「農業者の所得増大」、「農業生産の拡大」、「地域の活性化」を柱とした自己改革実践に向けた特別宣言の採択をお願いいたします。

今後も、組合員皆様の営農及び経営の安定を目指して全力で取り組みます。皆様方のご支援とご協力をお願いいたします。

（平成28年度総代会　組合長あいさつより一部省略しております）

### 総代会報告

平成29年6月24日（土）午前9時より、第28回福岡県花卉農業協同組合通常総代会を開催致しました。

総代数238名のうち、本人出席109名、これに代理人出席1名と、議決権行使書79通を合わせて総計189名の出席をいただき、無事に総代会が成立致しました。

総代の皆様におかれましては、農作業等お忙しいなか、福岡県内の各地区よりご参加いただき、誠にありがとうございました。

本年の総代会議長は第3区の糸島地区にお願いして選出していただきました。そして、当花卉農協の理事から提出致しました第1号から第7号までの議案と、特別宣言について慎重に審議いただき、その結果、すべての議案と特別宣言は、賛成多数にて可決となりました。

昨年の総代会において承認いただきました中期経営計画のもと、役職員全員で1年間取り組んで参りましたが、天候不順による花きの需要と供給のズレを埋めることができず、市場販売高は前年を大きく割り込むこととなりました。

この課題に対処するため、組合員及び産地への営業強化と産地の育成、花商への企画提案の強化による予約相対取引に取り組みます。

また、平成27年度末における福岡県の常例検査により員外利用率超過の指摘を受け、この改善を強く求められている状況にあります。

これに対しては専門委員会を立ち上げ、今後の花卉農協の対策と方針を検討しております。

課題は山積しておりますが、地区別座談会と総代会において組合員皆様からいただきました意見と要望、そして期待に応え、皆様の営農活動を精一杯サポートしてまいります。今後とも組合員皆様のご支援とご協力をお願い致します。

当日は購買品の販売を行いました

慎重に審議をしていただきました

### 組合員表彰

第28回通常総代会の場におきまして、福岡県花卉農業協同組合褒賞内規に従い、以下の方々を表彰させていただきました。

（敬称略）

1．部会（表彰）
キク部会　大隈　博行
カーネーション部会　田代　勘
バラ部会　角　直記
球根部会　宗　博基
一般草花部会　大原　重信
花木部会　野見山幸久
鉢物部会　村田　作美
洋ラン部会　宗　憲作
福岡生花仲買組合　山田　芳郎
支所キク部会　山本　隆

2．地区（表彰）
第1区　宗　豊博
第2区　森内　正徳
第3区　重松　光廣
第4区　村石　光
第5区　桑野　岩雄
第6区　深山　道夫
第7区　平田　藤樹
第8区　大鶴　信義
第9区　佐溝　紘介

3．生産者団体
JAむなかた花き部会

4．買参人
福岡花市場　（有）花かご
北九州花市場　夢ギャラリー　花のれん

地区表彰　佐溝紘介 様

部会表彰　角直記 様

買参人表彰　夢ギャラリー 花のれん 様

生産者団体表彰　JAむなかた花き部会 様

### 平成29年度 地区別座談会報告

本年も、通常総代会前の地区別座談会を開催致しました。

5月26日（金）の北崎地区から始まり、6月9日（金）に最後となる福岡・糟屋・宗像地区と久留米・三潴地区を開催し、すべて無事に終わりました。

座談会当日は、農作業の忙しい時期にもかかわらず、ご出席いただき、誠にありがとうございました。

出席者は総勢210名となり、座談会の場では販売事業に関するさまざまなご意見、指導事業での部会活動費用に対するご要望、購買事業における情報提供への質問など、多くの声をいただきました。

とくに関心が高いと思われたのは、やはり組合員の皆様との情報交換に関するもので、産地訪問による花商及び商品に関する情報提供、花卉農協が取り組んでいるオリジナル品種開発の情報に、多くの方からご意見と質問が出ました。

また、花卉農協の運営と財務に関する質問もあり、販売高、組合員がともに減少していく事態を危惧する声もいただきました。花卉農協の現在の財務状況の説明を行い、とくに財務的な問題は無いものの、今後も市場販売高の維持に全力で取り組んで行く旨を説明させていただきました。

地区別座談会でいただきましたこれらのご意見とご要望は、第28回通常総代会へ報告致しました。

福岡県花卉農協中期経営計画の2年目となります平成29年度も、組合員・生産者の生産と営農を支援するため、全力で取り組んでまいります。組合員の皆様のもとへ職員が立ち寄った際には、ぜひ、ご意見・情報交換等のご協力をよろしくお願い致します。

八女地区座談会

北崎地区座談会

福岡・糟屋・宗像地区座談会